学生新聞

放送大学
埼玉学習センター
埼玉CSC交流会
学生新聞
編集委員会
〒330-0853
さいたま市大宮区
錦町682-2
TEL048-650-2611

第7回フェスタのイベント決定

10月13日　岡部学長の公開講演会

演題「登山の科学、スキーの科学」

6月15日、埼玉ＣＳＣ交流会の第3回代表者会議が開催され、各サークル、同窓会、センター事務局の代表が出席して、10月12日（土）及び13日（日）の両日開催される、第7回埼玉フェスタの大綱について協議した。

イベント関係では、各サークル等から提案のあったイベントについて時間調整等を行い、次の通り決定した。多くの学生、同窓生に参加していただき、楽しい学園祭になることを期待したい。

10月12日（土）

第1講義室

・10時～12時　熟年会公開勉強会「連句を楽しもう」

・12時30分～14時40分　サークルおおみや「ＤＶＤによるオペラ鑑賞会　ホフマン物語」

・15時～17時　センター主催の公開討論会

講堂

・10時30分～12時　ソシアルダンスクラブ「フォーメーションダンス、ルンバ、ワルツ」

・12時30分～13時30分　トレヴィの会「オカリナ演奏」

・14時～15時　未来の会「民話のお話　山椒大夫」

10月13日（日）

第1講義室

・10時30分～12時　朗読の会こころ「朗読」

第4講義室

・10時～14時　未来の会「絵手紙教室」

実習室

・10時～12時　熟年会「ＰＣ教室」

講堂

・11時30分～13時　健康体操研究会　「健康体操」

・14時～15時30分　センター・同窓会　岡部学長公開講演会　演題「登山の科学、スキーの科学」

・16時～　交流パーティ（抽選会）

＊2日間共通イベント

団体活動の展示（第2講義室）、バザー（第3講義室）、個人作品展示（第4・第5講義室）

茶席（9階ロビー・演習室）、俳句・川柳大会（9階ロビー）

オープンキャンパス

下記日程にてオープンキャンパス（学習相談を含む）を開催します。

（在学生も参加できます。）

開催日　8月10日（土）、8月18日（日）

場　所　9階第1講義室

時　間　いずれも14時～

内　容　大学の概要説明、履修案内、卒業生の体験談、施設見学、個別相談など

公開講演会

○8月18日（日）
15時30分～17時
講演題目：「南米・パタゴニアの氷河が語る地球温暖化」
講　師：安仁屋政武　筑波大学名誉教授
場　所：埼玉学習センター　8F講堂

○8月31日（土）
14時～15時30分
講演題目：「のぼうの城と秀吉襲来」
講　師：堀　新　共立女子大学教授
場　所：埼玉学習センター　8F講堂

学生募集

平成25年度2学期（10月入学）の学生募集中です。出願受付は8月31日（土）までです。

皆さんの周りの放送大学に興味・関心のある方を是非、ご紹介ください。

紹介された方が入学した場合、薄謝を進呈いたします。

単位認定試験

7月25日（木）から8月3日（土）まで単位認定試験が行われます。試験時間を確認し、時間に遅れないよう注意してください。今年も節電のため、室温が例年よりも高めに設定されています。各自で暑さ対策をして試験に臨んでください。

また、学生証を受け取っていない方は早めに受け取るようお願いします。試験間際は窓口が大変込み合います。

科目登録

平成25年度第2学期の科目登録期間は、郵送による場合は平成25年8月15日（木）から平成25年8月30日（金）（本部必着）です。システムＷＡＫＡＢＡ（インターネット）による場合は、平成25年8月31日（土）18時までです。

インターネットでの登録は、科目登録申請期間内であれば申請内容が変更できます。ただし、すべての科目を取り消すことはできませんので注意してください。

初の海外面接授業
「アメリカ南部巡検」を開講

埼玉学習センターでは海外での面接授業を今年初めて行いました。「アメリカ南部巡検」です。

アメリカ南部の歴史と現在の南部の姿を現地で確認する新しいタイプの面接授業で、当センター菅野所長が企画・立案し、講師も務めました。

5月11日～5月18日（6泊8日）の日程で、巡検ルートはアメリカ合衆国ジョージア州アトランタ市・アセンズ市・マディソン市、フロリダ州セントオーガスティン市・オーランド市・サンシティセンターです。

受講生は30名。全国から多数の申し込みがあり、当初の定員を増やしての実施です。

受講生からは、この授業でなければふれられないアメリカを体験でき有意義だった、机上の勉強ではなく現地に行ったのが良かった、今後もこのような海外での授業を企画してほしい、また参加したいといった声が数多く寄せられました。

ジョージア大学地理学教室で授業

（2面に関連記事）

探訪コーナー
足立学習センター

埼玉から東武伊勢崎線で千住大橋を越える時、右手方向荒川土手の真横に、足立区立「学びピア」の高い建物が見えてくる。この建物の六階全フロアーが放送大学足立学習センターである。ここは五年前にも学生新聞の取材に訪れ、センター所長に着任されたばかりの冨永先生にお話を伺ったが、あの時、北千住まで出迎えし同行してくださった事を思い出しながら、この日は一人で学習センターに向った。六月十五日、今年の二月に旅立たれた前足立同窓会長和田九三さんを偲ぶ会に出席するためである。和田さんは現役連合会副会長でもあった為、足立同窓会・連合会・ＯＢ会が中心となり、一番馴染みの深い足立学習センター七階のレストランで偲ぶ会が開催された。

この会には現センター所長冨永先生、元センター所長徳丸先生をはじめとする三三名が参加し、在りし日の和田九三さんを偲んだ。埼玉同窓会は近隣同窓会として和田さんには特別にお世話になった。埼玉フェスタや講演会、親睦旅行等よくお付き合いいただいた。そしていつも屈託のない笑顔だったことを思い出す。

最後に埼玉にお付き合いいただいたのは、一昨年十一月の大宮盆栽村を巡る親睦旅行であった。引き続き行った毛利先生を囲む会にも出席してくださった。その後間も無く入院の知らせを受けた。それから一年と三ヵ月後他界されたと聞かされ今聞としても和田九三さんのご冥福を心より祈りたいと思う。

（森岡）

地を救ったのは和田さんであった」という思い出が語られた。

五年前足立学習センター名物の銘盤の前で一緒に記念写真に納まって下さった冨永先生も、当時、放送大学の五十学習センターでただ一人の女性センター所長として奮闘される中、「和田さんには大変お世話になった」と語られた。いつもとは少し異なる探訪記となったが、学生新聞としても和田九三さんのご冥福を心より祈りたいと思う。

インタビュー
関利雄さん

今回はご高齢にもかかわらず、元気で学習やボランティア活動に精を出されている関利雄さんにお話を伺いました。

Q放送大学入学のきっかけは。

A昨年私は伊奈町の「生きがい大学、伊奈学園」を卒業する際に、以前から放送大学に通っていた伊奈学園での同級生Sさんに誘われて入学いたしました。

選科生として健康関係の科目を選択して学習しています。現在サークルは「熟年会」と「朗読の会、こころ」に入っています。朗読の会の方は残念ながら今年度から練習日が、変更となり休講状態です。その日には「民話」と「マジック」のボランティアで老人施設や学童保育所に行く機会が多いためです。

Q先の太平洋戦争の終戦記念日が近づいています。従軍をされたそうですが。

フェスタ朗読の会で熱演する関さん

A私は、昭和15年熊谷の陸軍航空学校に入校、卒業後はシンガポールを中心にアジア各地で、戦闘機「隼」のパイロットとして従軍していました。毎日が生きるか死ぬかの極限の中で過ごしていました。空中戦で敵のＢ29を撃墜したものの、自機にも8発の銃弾を浴びながら辛くも基地に帰還したこともありましたし、マラリアにかかり療養している間に、所属部隊が全滅してしまったこともありました。戦況は次第に悪化し、昭和20年4月、所属部隊は全機特攻任務を命じられました。7月25日、プーケット沖に敵機動部隊が現われたというので出撃命令が下りましたが、この時は先発部隊の特攻攻撃により敵機動部隊が退却したので、特攻攻撃はせずに帰還し次の出撃を待っていました間に、8月15日の終戦を迎えました。イギリス軍に抑留され、4日分の食料を持たされ、レンパン島という無人島の奥地の密林の中で開墾し自活することを命ぜられました。週1回わずかな米とお茶が支給されるのみで、トカゲ、蛇、ネズミ、バッタと食べられるものは何でも食べて、8ヶ月間を生き延びました。昭和21年5月、ようやく祖国日本に帰ることが出来ました。

このように悲惨な戦争は決してしてはならないと思っています。

Q今後の抱負を。

A私は今年の誕生日で満90歳になりますが、元気でいる限り、学習とボランティアは続けたいと考えています。（文責若松）

学生手帳

「海外旅行」

笹原誠二

先日の新聞によると、パリの世界的観光地、ルーブル博物館で多発している、スリへの対策強化を求める職員達が突然ストを実施し、博物館が一時休業に追い込まれる異例の事態となった。幸い、ストは1日で収まったが、職員たちはスリ集団から館内で脅かされたり、暴力を受けているケースが多発している。フランス政府は警察官の増員対策を約束して、平常業務に戻ったとのことだ。

原因は、東欧からの移民と思われる未成年の集団が18歳未満無料の館内に入り込んで、スリや引ったくり事件を起こしている事である。この被害は毎月150件あまり届けられているという。憧れのパリ観光で当地に行かれる方も多いと思うが、くれぐれも自分自身の身の安全を怠ってはならない。特に日本人は小柄だし、あまり大声も出さないので、狙われやすい。

私も20回あまり海外旅行に出かけたが、特にスペイン、イタリア、ギリシャなどのラテンヨーロッパをめぐる際は、スリ、置き引き、恐喝などに遭わないよう注意している。服装もできるだけ動きやすい、地味な格好で参加し、特に人通りの少ない裏通りや朝夕の公園などには近づかず、極力単独行動を控えることが大切だと思う。

投稿コーナー

富士山、世界遺産

荒川　良雄

富士山が世界遺産リストに登録された二〇一三年6月23日（土）早朝、私は下り新幹線車中にいた。そろそろ富士が右手に見えるころだがあいにくの曇り空のため霊峰富士を目にすることは出来なかった。だが、この日は格別の日、肉眼で見えなくても頭の中には霊峰をイメージすることが出来た。世界遺産登録成る、愛（め）でた・愛（め）でたで一時的に浮かれる関係者の喜びは、想像するに余りある。問題は興奮が去った後どうするかである。世界遺産申請には5つの条件がありその最後に「遺産を保護するのは、条約締結国の義務と責任である」としている。遺産保護は国の責任について日本国ならではのエピソードがある、皇室財産東大寺正倉院は文化財保護法の対象外なので、宮内庁と文化庁が協議して国宝と指定し、ようやく世界遺産に登録された経緯がある。世界遺産「富士山」の構成は、富士山域［山頂の信仰遺跡群、登山道4、北口本宮浅間神社、湖3］、富士山本宮浅間大社（富士宮市）、三保の松原（静岡市）、山中湖、河口湖等25項目から成る。富士山本宮浅間大社（奥宮は富士山の8合目以上ほぼ全域）は、全国約一三〇〇に及ぶ浅間神社の総本山・駿河国一宮として崇敬を集めている。

世界遺産の登録基準は10項目あり、いずれかひとつ以上に当てはまることが必要とされている。登録基準に加え審査の対象として「完全性（integrity）」「真正性（authenticity）」および登録物件周囲に緩衝地域（バッファーゾーン）を設け重層的に保護していることも審査の対象となる。

これから登録基準について述べる。（◎は世界遺産「富士」へ適用）

1　人類の創造的資質を示す傑作。例ギリシャ「パルテノン神殿」

2　建築や技術、記念碑、都市計画、景観設定の発展においてある期間または世界の文化圏内での重要な価値観の交流を示すもの。

◎3　現存する、あるいは消滅した文化的伝統または文明の存在に関する独特な証拠を伝えるもの。

◎4　人類の歴史上において代表的な段階を示す建築様式、建築技術または科学技術の総合体、もしくは景観の顕著な見本。

◎5　ある文化（または複数の文化）を代表する伝統的集落や土地・海上利用の顕著な見本、または、取り返しのつかない変化の影響により危機に晒されている人類と環境との交流をしめす顕著な見本。

◎6　顕著な普遍的価値をもつ出来事もしくは生きた伝統、または思想、信仰、芸術的・文学的所産と、直接または実質的関連があるもの。（この基準は、ほかの基準とあわせてもちいられることが望ましい。）

7～10は省略

歴史を学ぶことは、未来への架け橋をイメージすることと考える。趣味の段階を形で表す方法の一つとして、世界遺産検定がある。インターネットで調べると、就活にかなり有利らしい、大学で歴史を学びましたといっても、昨今大学での成績の信頼性はかなり怪しく検定成績なら信頼性ありである。世界遺産は、文化・自然・複合各遺産がありその中に［負の遺産］があるのはフェア（fair）である。

一念発起して、世界遺産検定3級を受験、受験会場は30名程入室可能、受験者の大半が若い女性、男性はちらほら、まして白髪男性は私一人、教室を間違えたのではないかと受験番号を再確認した。

合格通知あり。感じたことは、歴史をみる目が世界的視野に拡大したことである。

（終わり）

「アメリカ南部巡検」随行記　その一

勝山　佳子（埼玉学習センター　教務係）

五月十一日（土）成田、雨。総勢三十三名は、アトランタに向け出発。いよいよ六泊八日の面接授業が、スタートする。

五月十二日（日）アトランタ、晴れ。朝は少し肌寒いが、それがかえって心地よい。午前中はダウンタウンを歩く。南部最大の都市とは思えないほど自然に恵まれ、清々しい印象だ。バックヘッドと呼ばれる郊外には、森に囲まれた大邸宅が点在する。

母の日の日曜日ということもあり、マーチン・ルーサー・キングJr国立史跡の教会周辺も礼拝を終えた家族連れで、にぎわっている。その多くが黒人なのは、人口比という理由のほかに、キング牧師の功績を忘れていないからだろう。

五月十三日（月）ストーンマウンテン、快晴。ピードモント台地に突き出た、高さ二二五mの巨大な花崗岩。側面に南軍の英雄三人のレリーフが彫られている。「日本なら磨崖仏」と誰かが言った。なるほど。山頂へ上がる前に、南北戦争前のプランテーションを見学する。当時の経営者の大豪邸や奴隷小屋等が復元されていて、それぞれの生活がしのばれる。山頂は三六〇度の大パノラマで、遠方にアトランタの市街地も臨むことができる。

午後はアセンズ、ジョージア大学へ向かう。ここの教室は照明、PC、プロジェクター等すべてが机上から操作でき、羨ましい。広い学内を学生の案内で見学させていただく。UGAのロゴ入りグッズも購入し、ちょっとした留学生気分だ。夕食は、副学長主催の歓迎パーティーに出席する。UGAは、キャンパスも人の心も広かった。ごちそうさま。

（続く）

ストーンマウンテンの南軍英雄像

ゴミ減量（2）

N生

ゴミの減量には市民の意識改革を伴うことが必要である。政府は5月31日、国民一人が一日に排出するゴミの量を7年後までに9％削減し、循環型の社会を目指すとした新たな計画を閣議決定した。

ゴミ削減を目指すために、排出元である市民生活を合理的なものとする動機付けの手段はないだろうか。マイバッグを使用したレジ袋の削減は、市民の意識改革を狙った一つの事例であろう。最近ではスーパにマイバスケット・システムが考えられ、販売されているのに気付いた。

東京都の豊島区では焼却場の煙突から白煙を出し、市民にゴミの量を認識させることで、ゴミ減量の動機付けとしようとの試みを行っている。市民は煙突の白煙を見上げて認知するのである。市民は白煙とゴミ消費の量の関係に、果たして気付くだろうか。気付かなければインジケータやゴミ減量のシンボルとして訴える時に、使うこともできよう。白煙は水蒸気であり、脱水装置を停止させて僅かではあるが熱量を発電に回すことで発生させる。しかし、今までの経緯から行政は、煙の排出を自ら規制を課してきたことなので、たとえ水蒸気の白煙であっても、白煙排出を安易に行えないということがあるだろう。白煙の排出には、市民から2分3分する意見が出ることも容易に予想できる。行政がどういった経緯で、どんな規制を自ら課しているのかを調べ、考えてみたいこともある。白煙を出す効果として、どう市民に訴えることができるのか、どう効果を予測できるのかを考えてみたい。

おおよその市民は他人と少しは違ったことを好み、選択する様だ、つまり他の人と同じ物は選びたがらないのである。

破れてすり減っているジーンズのGパン等、これは私しか持っていない物として選び、買っているが、このような買い物の仕方などはそうであろう。他の人が捨てるような物をわざわざ買ったりするのだから、つまり「役割距離」の問題だ。ちょっと普通と違ったことを好み、意識的にも無意識にも行うのである。

この様なことを何か考えて市民に訴えたら、ゴミ減量に繋がらないだろうか。ゴミの減量には、市民の意識改革をする動機付けの手段としての戦略が、なにか必要だと考える。そして、処理施設はライフラインだということも忘れてならないことである。

（続く）

研修旅行の日程決まる

平成25年度研修旅行の日程が決まりました。

1．実施日　平成２５年１０月１７日(木)
2．募集人員　４０名
3．募集期間　平成２５年９月２４日(火)～１０月１１日(金)
4．研修先　①軽井沢・旧軽井沢
　②浅間山と火砕流で埋没した集落（鎌原）
　③八ツ場ダム広報センター
5．行程　８：１５集合　Jackビル１階ロビー
6．参加費　未定
7．昼食　場所未定
8．その他　前日までに学生教育研究災害傷害保険に加入のこと。

詩歌

俳句

さびしさは月の皃なる水母かな　十詩

一品は玻璃の器の夏料理　安代

青梅雨のしづけさに岩ありにけり　保子

夏蝶や赤きサンバの初舞台　明美

梅雨晴れの少女の素肌走り去る　由美

ひっそりと蔦にうもれり花茨　規子

万緑や仙山線の一人旅　八重子

玉砂利の深くしづまる夕立かな　とく江

五月晴れ嫁入り舟に櫂の音　光蛾

（つみ草）

サークル案内

サークルおおみや

8月16日（金）
13時から9階講義室
「下期活動計画の策定」、秋季合宿旅行の詳細提示
9月30日（月）から10月2日（水）（二泊三日）
行先「月山、鳥海山、浄土平」方面

江戸時代の古文書を読む会

勉強会
9月7日（土）9月14日（土）史料「信長公記、甲州文庫武田勝頼文書」

健康体操研究会

定例練習日
8月20日・27日、9月3日・10日・17日・24日
各10時30分～12時　講堂

放送大学熟年会

定例勉強会
8月13日（火）時事問題等の話し合い
9月10日（火）子どもたちと遊び楽しむ科学教室
イベント
8月6日（火）ホタル観賞会
8月23日（金）青春18切符の旅　真鶴岬散策
9月27日（金）さいたま水族館
パソコン楽習会
毎週火曜日（第2火曜日を除く）

囲碁同好会

活動日
8月6日、13日、20日、27日　毎週火曜日
場所　第3講義室
時間1時から3時まで
女性会員会費無料

埼玉同窓会

同窓会では公開講演会開催時に放送大学叢書の割引販売を行なっています。皆様のご利用お待ちしています。

編集後記

念力のゆるめば死ぬる大暑かな　鬼城

関東では猛暑が続き、利根川水系は水不足が心配されています。一方、東北や九州では豪雨災害が発生しており心が痛みます。

次号は、9月下旬発行予定です。皆様の随想や詩歌の投稿をお待ちしています。（若松）